

小学部 特別活動

単元名:「健康な身体って何だろう」

Tさんの本時の評価規準

【知識・技能】

・風邪症状における体調の変化を、家族・家など場面に合わせた方法を選択し教師や家族に伝えている。

【思考・判断・表現】

・体調の変化について知ったり、体調の変化を自ら相手に伝えたりしようとしている。

資質・能力を育むための指導のアイデア

【指導と評価の一体化】

教材

- ・体調が悪い時の映像を用意する。
 - ・考える内容が明確になる発問をする。
 - ・ロールプレイの前に教員が見本を見せる。
- 体調不良を伝えないとどのようなことが起こるか、悪い例も見せる。



指導

言葉

- ・体調の伝え方は、日常生活で必要となるため、体調不良のカードの使い方も含めて年度初めに実施する。
- ・手洗い、うがいの仕方、男女別に相手との距離や適切な言葉の使い方、健診の受け方、虫歯、身体の洗い方について、養護教諭と連携して授業を実施することも考えられる。



単元構成

<単元研究会のあと…>

今後も継続して身体の変化を周囲に知らせることができるようになるためには、自分の身体や健康に関心を持ち、変化に気づく力が必要であると考えています。生活につながる保健教育を実現するために、学級担任等と連携・協力しながら、日常的に健康の保持増進に向けた指導を継続していけるかが課題であると思いました。

小学部3段階の保健では、今回の指導内容以外に身体の成長やう歯の予防についても取り扱うことになっているので、健康診断と関連させながら他の保健の授業にも携わっていきたいと考えています。

